

○ 利用者別フィードバックでは、利用者の現在の状況およびその推移を確認することができます。

<データ解釈時の注意点>

以下の①～③は、データを解釈する際の注意点です。

- ① 指標の値及びその変化は、必ずしもケアや状態の良し悪しを反映するものではありません。
- ② 利用者の背景や利用目的、対象期間中に実施した取組、利用者毎の状況（入院があった、他のサービスを利用していた等）など、様々な要因が関連します。
- ③ 対象期間中に、利用者にどのような変化があったか、どのような取組を実施したか等の状況も考慮しながら、本フィードバックの結果を解釈し、事業所におけるサービス改善に向けた検討の材料としてご活用ください。

ADL (Barthel Index) について

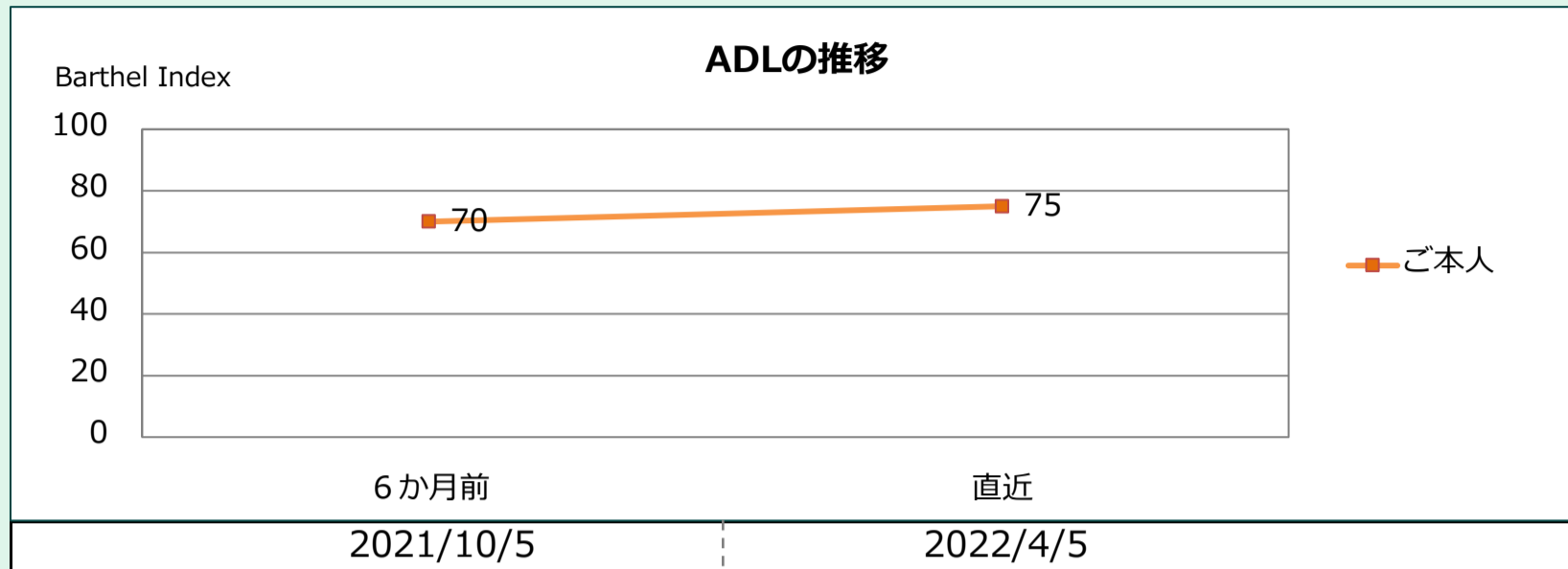
Barthel Index は、日常生活活動を評価するための指標であり、「食事」「椅子とベッド間の移乗」「整容」「トイレ動作」「入浴」「平地歩行」「階段昇降」「更衣」「排便コントロール」「排尿コントロール」の10項目からなります。

総計は最高 100 点、最低 0 点となり、点数が高いほど動作の自立度が高いことを表します。

事業所番号	: 9999999999	サービス	: サンプルサービス
集計時点	: 2022年4月	登録分	
事業所名称	: サンプル施設		
利用者番号	: 000010		

■ 日常生活動作 (ADL) の評価

※ レーダーチャートは各項目の満点を100%として、ご本人の点数を%で表示しています。



※LIFEに「ADL評価日」が登録されていない場合、日付は空欄として表示されます。

